

映画のまち深川で、映画を観よう

名監督・小津安二郎は深川で生まれ、
深川の風景を愛しました。

古石場文化センターでは小津監督作品の上映会や紹介展示コーナーを設けています。「江東シネマプラザ」は名画を楽しむ会員制の上映会です。

会員特典

★全10回の上映会を予約なしにご鑑賞いただけます

★アンケートに回答いただくと抽選で素敵なグッズが当たります

★上映日には指定店舗での割引が受けられます
協力：牡丹町笑栄会
※詳細は別冊子をご参照ください

「江東シネマ倶楽部」新規会員募集

期間

2026年4月25日(土)～
2027年3月20日(土) 全10回

時間

午前の部 10:30 開演
午後の部 14:30 開演
開場は開演の20分前(予定)

年会員

一般 4,000円(全10回分)
ティアラ友の会 3,800円(全10回分)

※途中入会についてはお問い合わせください。

月会員

一般 500円(1回分)

※年会員が定員に達した場合は募集しません。
※月会員の受付は上映月の10日から行います。
(8月は10日が月曜日のため、9日から受付開始です。)
※お席に余裕がある場合のみ開演の15分前より当日受付をします。

定員 各回180名

会場 古石場文化センター 2階 大研修室 (全席自由)
お申込み・お問合せは電話・窓口で承ります。

☎03-5620-0224

交通案内

- 東京メトロ東西線「門前仲町駅」下車 2番出口より徒歩10分
- 都営地下鉄大江戸線「門前仲町駅」下車 4番出口より徒歩15分
- JR京葉線「越中島駅」下車 3番出口より徒歩10分
- 東京メトロ東西線「木場駅」下車 4番出口より徒歩10分
- 都営バス
都07 錦糸町駅 ⇄ 門前仲町
東22 錦糸町駅 ⇄ 東京駅丸の内北口
門33 亀戸駅 ⇄ 豊海水産埠頭「越中島」下車徒歩10分



公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
主催：江東区古石場文化センター 〒135-0045 東京都江東区古石場 2-13-2
TEL: 03-5620-0224 FAX: 03-5620-0258 URL: <https://www.kcf.or.jp>



第48期

Koto Cinema Plaza

江東シネマプラザ

月1回土曜日の映画会



『学校』©1993_松竹株式会社/日本テレビ放送網株式会社/住友商事株式会社 『麦秋』©1951_松竹株式会社 『かもめ食堂』©2006 かもめ商会
『私は泣かない』©日活 『君の名は 第二部』©1953_松竹株式会社 『人間蒸発』©今村プロダクション
『おくりびと』©2008_映画「おくりびと」製作委員会

2026

4/25 学校

5/23 麦秋

6/27 かもめ食堂

7月 お休み

8/22 美しい夏キリシマ

9/26 瀬戸内少年野球団

10/24 私は泣かない

11/28 君の名は 第二部

12月 お休み

2027

1/23 人間蒸発

2/27 駅 STATION

3/20 おくりびと

シネマの巨匠 小津安二郎ゆかりの地 古石場文化センター

第48期江東シネマプラザ 年間上映作品

各作品紹介の下側【 】内の年数は製作年です。

2026 35mm フィルム

4/25 学校



©1993_松竹株式会社/日本テレビ放送網株式会社/住友商事株式会社

ベテラン教師の黒井が勤める下町の夜間中学校には、年齢も境遇も異なる様々な生徒が通っている。卒業間近なある日、卒業記念文集のための作文を書く生徒たちの横顔を見ながら、黒井は彼らとの思い出を振り返っていた。そこにクラスメイトで病気のため田舎に帰っていたイノさんの訃報が届く。山田洋次監督が15年来温めていた企画の映画化。

監督 / 山田洋次
出演 / 西田敏行、竹下景子、田中邦衛
【1993年 / 129分 / カラー】

音声ガイド

5/23 麥秋



©1951_松竹株式会社

北鎌倉に住む間宮周吉には、東京で病院勤務をしている医者の子息と丸ノ内の貿易会社で専務秘書をしている娘・紀子がいる。紀子は28歳で、仲の良い級友3人のうち2人は結婚している。ある日周吉の兄である茂吉が大和から上京。その頃紀子に縁談が持ち上がる。娘の結婚話をめぐる家族らの心情を、多彩な人間関係と豊かなエピソードで綴った一篇。

監督 / 小津安二郎
出演 / 原節子、淡島千景、笠智衆
【1951年 / 124分 / モノクロ】

6/27 かもめ食堂



©2006 かもめ商会

フィンランドの首都ヘルシンキで小さな食堂を営む日本人女性のサチエ。おにぎりのおいしさをぜひフィンランドの人にも味わってほしいと思って店を始めたが、お客さんはほとんど来ない。そんなある日、サチエは日本人旅行客のミドリと知り合い、店を手伝ってもらうことに。群ようこの原作を邦画初のオールフィンランドロケで映画化し、話題になった作品。

監督 / 荻直子
出演 / 小林聡美、片桐はいり、もたいまさこ
【2006年 / 102分 / カラー】

8/22 美しい夏キリシマ



©映画同人社

1945年夏。描かれるのは、15歳の少年と、彼を取り巻く人々の「戦争という日常」である。ある者は自暴自棄となり、ある者は自分の殻に閉じこもり、またある者は欲望をむき出しにする。しかし誰もが懸命に生きていた。そんな戦時下の混沌の中で、少年は、純粋さゆえに傷つき自分を見失っていく。黒木和雄監督の戦争レクイエム3部作の第2作。

監督 / 黒木和雄
出演 / 柄本佑、原田芳雄、香川照之
【2002年 / 118分 / カラー】

35mm フィルム 音声ガイド

9/26 瀬戸内少年野球団



製作: YOUの会 / ヘラルド・エース

昭和20年9月、敗戦の混乱が、平和でのどかな淡路島にも押し寄せていた。その影響は子どもたちにも及び、生徒たちの行く末を案じた駒子先生は、「子どもたちに夢と希望を与えなくては」と思い至る。28歳で天逝した夏目雅子の遺作であり、渡辺謙の映画デビュー作。原作は作詞家・阿久悠の同名小説。監督は2025年に急逝した篠田正浩。

監督 / 篠田正浩
出演 / 夏目雅子、渡辺謙、郷ひろみ
【1984年 / 143分 / カラー】

10/24 私は泣かない



©日活

少年院に収容されていた不良少女の村上早苗は、弁護士の原田修一郎が身元引受人となって引き取られ、原田家で働くことになった。原田の好意で洋裁学校にも通うようになる。原田には脊髄性小児まひを患っている息子・幸男がいるのだが…。不良少女が障害を持つ子どもとの交流を経て成長する物語を脚本・石森史郎が描く。和泉雅子の熱演がひかる。

監督 / 吉田憲二
出演 / 和泉雅子、芦川いづみ、山内賢
【1966年 / 91分 / モノクロ】

35mm フィルム

11/28 君の名は 第二部



©1953_松竹株式会社

戦後の松竹の代表作となった、菊田一夫原作のすれ違いメロドラマ3部作の第2作目。真知子と別れた春樹が傷心を癒すために訪れた北海道で繰り広げられる、惹かれ合う二人を取り巻く人間ドラマ。今年生誕100年を迎える佐田啓二を一躍大スターへと押し上げた。岸恵子の真知子巻きも話題となる。

監督 / 大庭秀雄
出演 / 岸恵子、佐田啓二、北原三枝
【1953年 / 120分 / モノクロ】

2027

1/23 人間蒸発



©今村プロダクション

行方不明になった婚約者を探す女性に俳優・露口茂がつきそい、監督・今村昌平がその過程を撮影した。隠しカメラも用いた撮影は、人のスクランダルな面にまで踏み込む。ドキュメンタリーとフィクションを融合させた演出は、緊張感を際立たせ、見るものを現実と虚構に狭間へと引き込んでいく。今年生誕100年を迎える今村昌平監督が前代未聞の記録映画に挑戦した初期の傑作。

監督 / 今村昌平
出演 / 露口茂、早川佳江、早川サヨ
【1967年 / 130分 / モノクロ】

2/27 駅 STATION



©1981 TOHO CO.,LTD.

雪降る北海道の銭函駅で、三上英次は妻と別れた。警察官であり、オリンピック射撃選手でもある英次には、妻のたった一度の過ちも許せなかった。ある日、英次の上司が凶悪犯に射殺される。だが、オリンピックが目の英次は捜査からはずされてしまう。数年後、選手を引退した英次だったが…。倉本聰が誕生日のプレゼントとして贈った高倉健の代表作。

監督 / 降旗康男
出演 / 高倉健、倍賞千恵子、いしだあゆみ
【1981年 / 132分 / カラー】

3/20 おくりびと



©2008_映画「おくりびと」製作委員会

高給と短い労働時間にひかれ、「旅のお手伝い」という求人広告を手にNKエージェントを訪れたチェロ奏者の大悟は、社長の佐々木から思いもよらぬ業務内容を告げられる。それは遺体を棺に納める仕事をする納棺師だった。アカデミー賞外国語映画賞、モントリオール世界映画祭グランプリ、日本アカデミー賞作品賞ほか、国内外の映画賞に輝いたヒューマンドラマ。

監督 / 滝田洋二郎
出演 / 本木雅弘、広末涼子、山崎努
【2008年 / 131分 / カラー】

7月 シネマプラザお休み

2026 12/18・19・20



江東シネマフェスティバル
詳細は秋ごろ

※12月の江東シネマプラザはお休みです。
※別途鑑賞料が必要ですよ。

鑑賞にあたって

各作品とも現存する最良状態のフィルム原版より製作されたものですが、古い映画であるため、映像・音声に乱れが生じる場合がございます。また、やむを得ない事情により上映作品・素材が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

音声ガイドとは…映画の登場人物の動作や場面状況を、セリフや想像の妨げにならないように配慮しながらシナリオ化し、上映時にナレーションを流します。FMラジオをご持参いただければ、どなたでも聴くことができます。

今回の映画作品のシナリオは「音声ガイド制作ボランティア・江東シネマアイ」が制作しています。



音声ガイド制作ボランティア「音声ガイド江東シネマアイ」

古石場文化センターの「映画音声ガイド制作ボランティア養成講座」の修了生が中心となり、2007年に立ち上げたボランティア団体です。上映時にナレーションをFM放送で流します。